

7.自主防災組織リーダー研修会〔秋田〕

自主防災組織の結成と活動の活性化のために

秋田県少年婦人防火委員会

秋田県少年婦人防火委員会では、平成21年11月下旬から平成22年2月上旬までに、県内の由利本荘市、大仙市、大館市そして横手市の4会場で「平成21年度秋田県自主防災組織育成指導者研修会」を開催しました。各研修には、自主防災組織のリーダー、自治会長や婦人防火クラブ員など多数出席したほか、市町村の防災担当者や消防職員等も参加し、合計で400名を超える方が参加するなど盛大な研修会となりました。

各研修では、秋田県総合防災課の三本木宗基防災監が、パワーポイントの写真映像により阪神淡路大震災の惨状について説明しながら、自主防災組織の重要性・必要性を訴えるとともに、自主防災組織結成後の運営方策や活発な活動を維持するための具体的な方策についての説明があり、自主防災組織の結成に意欲的な自治会長や活動のマンネリ化に悩む自主防災組織のリーダー等から、問題解決のヒントになったとの感想も聞かれました。

また、秋田県河川砂防課員2人から、土砂災害と水害から身を守るための方策などの講演があり、内容は、土砂災害・水害に止まらず雪崩などの災害にも及びました。今冬、秋田県内は除排雪作業中の事故や雪解け水による洪水被害が目立っていることもあり、各研修会は真剣な面持ちで講演に耳を傾けていました。

研修会の最後に、県総合防災課員の指導により約2時間の災害図上訓練を実施しました。研修生の多くは、比較的年齢層が高く、参加型の訓練に慣れておらず、訓練開始直後は、消極的な姿勢が目立ちましたが、地図の作製など作業が進むにつれて打ち解けはじめ、訓練終盤では意欲的な意見を発表するなど頼もしい姿が見られました。研修者からは、「作業の展開が速く落ち着いて出来なかった。」とする意見も聞かれましたが、「参加型の訓練ができ新鮮に感じられた。是非、自分が所属する自主防災組織や自治会でも試してみたい。」との声も聞かれました。



研修会の様子（由利本荘市）



災害図上訓練の様子（大仙市）



熱心に取り組む研修者の皆さん（大館市）



災害図上訓練結果を発表する研修者（横手市）

秋田県の自主防災組織の組織率は、全国平均を下回っている現状にありますが、県内各地で出来る限り多くの研修会などを開催し、自主防災組織の必要性や活動の活発化を訴え、県民の理解を得て組織率の向上に努めて参ります。

今後も、皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1.平成21年（1月～9月）における火災の概要 - 総務省消防庁](#)
- [2.住宅用火災警報器の普及状況の推計結果 - 総務省消防庁](#)
- [3.消防庁が防災教材「チャレンジ！防災48」を作成しました](#)
- [4.少年消防クラブ活動に参加して防災知識を身につけましょう！](#)
- [5.住宅用火災警報器を設置しましょう（その2）](#)
- [6.住宅用火災警報器の設置促進活動に対し「防災まちづくり大賞」受賞](#)
- [7.自主防災組織リーダー研修会〔秋田〕](#)
- [8.【幼少年活動】入間市消防少年団が消防出初式に参加ほか〔見附、嶺北〕](#)
- [9.【婦防活動】千葉県少年婦人防火委員会が婦人防火研修会を開催ほか〔静岡、北見〕](#)
- [10.危険物取扱者試験、消防設備士試験実施のお知らせ](#)
- [11.【日本防火協会】幼少年・婦防クラブ共催行事申請・自主防災組織リーダー研修会申請](#)